

更新

事業者名

株式会社TAKATA PAPER PRODUCTS

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

SDGsを支援する紙の活用および従来の紙からの移行に関する企画・提言から実際の生産・販売までを行い、紙に関するSDGs活動のシンクタンク企業を目指しています。
現在一般に使用されている紙および紙製品から「SDGsに貢献する紙および紙製品」へのスイッチを加速促進することで、地球環境を守り、地球全体の循環経済を維持・促進し、社会問題の解決を図ります。貢献の範囲をSDGs17目標すべてに広げていきます。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	これまで同様、製造段階からSDGsを支援する紙(バナナペーパー、竹紙、森林認証紙、間伐材紙など)の紹介と販促を進める	2023年度左記SDGs支援の紙を使った製品の売上額 3,958千円 → 2026年度 5,000千円以上
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	耐震、防災、防犯対策を進める	2023年12月 耐震診断 上部構造評点 0.72 → 2026年 1.0以上
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	弊社内の脱炭素化はほぼ完了している(簡易計算シート Co2量合計数値 1 :電力:2021年~自然エネルギー電力供給会社との契約、2024年2月~社用車:電気自動車)ので、サプライチェーン全体の脱炭素化を進める	弊社のみ:2023年簡易計算シート Co2量合計数値 1 サプライチェーン全体の数値:不明 → 2026年 サプライチェーン全体の数値を把握したうえで、現在値の50%以下を目指す

<パートナーシップ>

㈱ワンプラネット・カフェ様との連携:アフリカのザンビア共和国に雇用を生み、廃棄されるバナナの茎からバナナペーパーの原料となるバナナ繊維を生産している会社です。このバナナ繊維はWFTO(世界フェアトレード機関)の認証を受けていることに加えて、国際認証であるクライメットポジティブ(Co2吸収量>Co2排出量)の認証も得ています。2024年3月~4月に弊社からも出資をし、ザンビアの工場で使用する電力のすべてをソーラー電力でまかなえる設備を設置完了しました。そのほかこれまでの協力先、新規のステークホルダーとのパートナーシップを深めて参ります。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	・ワンプラネット・ペーパー(通称バナナペーパー)を使用した顧客オリジナル紙製品の企画・生産・販売に取り組んだものの、購入意欲につながるPRが不足であったため、目標に対し未達であった。今後、購入意欲につながるPRが必要である。	2020年度売上額 348千円(税込) →2023年度売上目標額 3,000千円(税込)以上	2023年1,378千円(税込)達成率 45.9%
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	・竹紙(中越パルプ工業製)の顧客オリジナル紙製品の企画・生産・販売に取り組んだものの、購入意欲につながるPRが不足であったため、目標に対し未達であった。今後、購入意欲につながるPRが必要である。	2020年度売上額 883千円(税込) →2023年度売上目標額 3,000千円(税込)以上	2023年1,381千円(税込)達成率 46.0%
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	・障がい者雇用を行っている会社様とのタイアップのさらなる推進に取り組んだものの、弊社全体の受注額が少なく、目標に対し未達であった。今後、弊社全体の受注額を増やす必要がある。	2020年度売上額 512千円(税込) →2023年度売上目標額 1,500千円(税込)以上	2023年1,279千円(税込)達成率 85.2%

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。